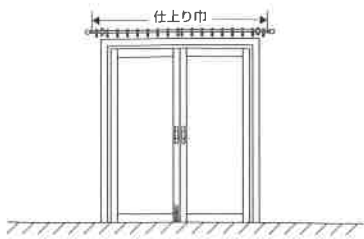


やさしい採寸方法と取付け方

1 仕上り巾を出します



● レールの長さ若干カーテンのゆとりが必要です。

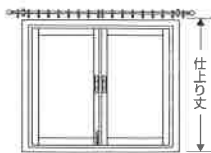
$$(\text{レールの長さ}) \times (\text{カーテンのゆとり } 1.05) = \text{仕上り巾}$$

(例) $190\text{cm} \times 1.05 = 199.5\text{cm} (\approx 200\text{cm})$

※ 小数点以下は切上げ

2 仕上り丈を出します

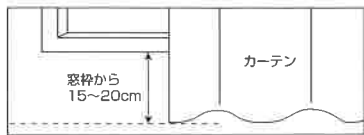
● 腰窓の場合



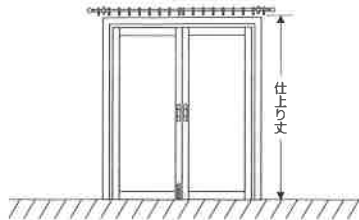
リングランナーの穴下から
窓枠までの高さを測る

$$(\text{窓枠までの高さ}) + (15 \sim 20\text{cm}) = \text{仕上り丈}$$

● ドレープとレースの二重吊りの場合
レースはドレープより、1~2cm短くします。



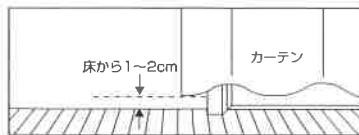
● 掃出し窓の場合



リングランナーの穴下から
床までの高さを測る

$$(\text{床までの高さ}) - (1 \sim 2\text{cm}) = \text{仕上り丈}$$

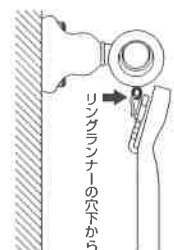
● ドレープとレースの二重吊りの場合
レースはドレープより、1~2cm短くします。



● 上部採寸位置



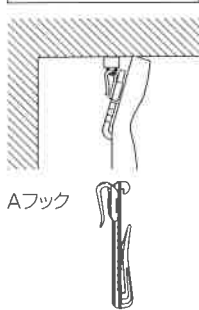
一般レール



装飾レール

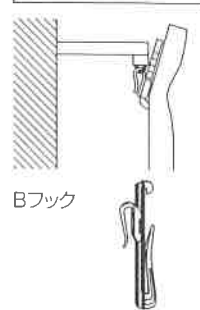
3 フックを選択します

天井付け



Aフック

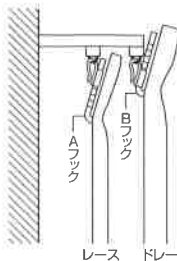
正面付け



Bフック

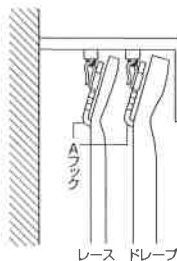
● アジャスターフックは90mmまたは75mmです。
● カーテン丈の調整がある程度可能です。

● 二重吊りの場合



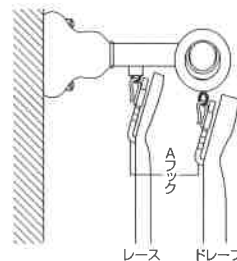
レース ドレープ

● カーテンボックスの場合



レース ドレープ

● 装飾レールの場合

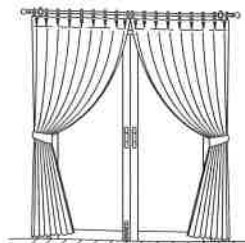


レース ドレープ

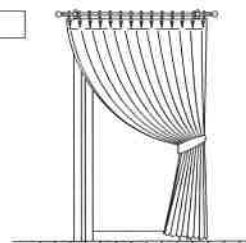
● 装飾レールの場合、レールの種類によっては
後側のカーテンがBフックになることもあります。

4 開け方を選択します

両開き



片開き



● お好みで両開き、
片開きをお選びください。